

## 令和5年度第3回茨城県立病院運営評価委員会の開催結果

日時：令和6年1月9日（火）18：30～19：30

場所：茨城県庁11階 1106会議室

### 【出席委員】

公認会計士	清水 至 氏
(一社)茨城県医師会長	鈴木 邦彦 氏 (委員長)
(一社)茨城県精神科病院協会会長	高沢 彰 氏
筑波大学附属病院長	原 晃 氏
(株)日立製作所日立総合病院長	渡辺 泰徳 氏

### 【議事内容・意見等】

#### ○議事内容

茨城県病院事業中期計画（案）について

#### ○主な意見

- ・ 中央病院の高度急性期病床への転換によって、救急医療体制が今以上に充実するということになると思うが、採算が取れるような病床数にすることや、医師の働き方改革にも対応できるよう、見通しをたてることが重要。
- ・ こころの医療センターの病床を減らす際には、今は個室の需要が高いため、個室と多床室の割合をどうするかをよく考えてほしい。
- ・ 経営状況改善のためにはどのような経営形態がいいのか、独法化も含めて議論を深め、研究していく。そういう姿勢を計画に書き込んでいただきたい。
- ・ 水戸保健医療圏の拠点化・集約化等の方向性に係る協議がまとまった場合は、3年目の中間評価を待たずに、計画の見直しをお願いしたい。